

平成 20 年 6 月 1 日

これまでわが国の禁煙治療では、ニコチンを含有するガム製剤と貼付剤が使用されてきましたが、2008 年 5 月 8 日、日本初となる飲み薬の禁煙補助薬「バレニクリン酒石酸塩（商品名：チャンピックス錠 0.5mg、1mg）」が発売となりました。今回は「禁煙治療」について紹介したいと思います。

●背景

近年、喫煙習慣の本質がニコチン依存症であるという認識が高まり、また禁煙治療の有効性ならびに経済効率性については十分な科学的証拠が認められるようになりました。このような状況下において、2006 年の診療報酬改定で「ニコチン依存症管理料」が新設され、禁煙治療に対する保険適用が開始されることとなりました。



●禁煙治療の流れ

1. 基本的考え方

ニコチン依存症について、疾病であるとの位置付けが確立されたことを踏まえ、ニコチン依存症と診断された患者のうち禁煙の希望がある者に対する一定期間の禁煙指導について、新たに診療報酬上の評価を行う。

2. 保険給付の対象患者

以下のすべての要件を満たす者であること

- ・直ちに禁煙しようと考えていること
- ・ニコチン依存症のスクリーニングテスト（TDS）でニコチン依存症と診断された者
- ・ブリンクマン指数（＝1 日の喫煙本数×喫煙年数）が200 以上の者
- ・禁煙治療を受けることを文書により同意していること

3. 禁煙治療（保険が適用される）の薬剤

- ・ニコチンパッチ（ニコチネル T T S）
- ・バレニクリン（チャンピックス錠 0.5mg、1mg）



ニコチンパッチ（ニコチネル T T S）	バレニクリン（チャンピックス錠）
薬価（円） 10cm ² 1 枚：343.60 20cm ² 1 枚：361.70、30cm ² 1 枚：387.70	薬価（円） 0.5mg 1 錠：132.60 1mg 1 錠：237.40
<ul style="list-style-type: none"> ・健康保険が使えます。 ・ニコチンを皮膚から吸収させる貼り薬です。 ・毎日1 枚皮膚に貼り、離脱症状を抑制します。 ・禁煙開始日から使用し、8 週間の使用期間を目安に貼り薬のサイズが大きいものから小さいものに切り替えて使用します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康保険が使えます。 ・ニコチンを含まない飲み薬です。 ・禁煙時の離脱症状だけでなく、喫煙による満足感も抑制します。 ・禁煙を開始する1 週間前から飲み始め、12 週間服用します。

●注意点（よくある質問）

・禁煙治療は健康保険等が使えるのですか？

左記の要件を全て満たす方は、禁煙治療を健康保険等で受けることができます。要件を全て満たさなくても、自由診療で禁煙治療を受けられます。

・以前、禁煙治療を受けても禁煙できなかったのですが、また健康保険等は使えますか？

禁煙治療 1 回目の診察日から 1 年以上経過していれば、健康保険等を使って再び禁煙治療を受けられます。1 年経過しないうちに、再び禁煙治療を受ける場合は、自由診療となります。

・入院しているのですが、健康保険等で禁煙治療は受けられますか？

入院中は、禁煙治療に健康保険等を使うことはできないため、自由診療となります。外来で健康保険等を使って禁煙治療を受けている途中に入院した場合、薬剤料は引き続き健康保険等を適用できる場合があります。事前に医療機関にお問い合わせください。

・どの病院でも禁煙治療に健康保険等が使えるのですか？

健康保険等は使えず、自由診療のみで禁煙治療を行っている医療機関もあります。健康保険等による禁煙治療を希望される場合は、事前に医療機関にお問い合わせください。

<参考>

- ・ファイザー（株）ホームページ <http://www.pfizer.co.jp>
- 一般・患者様向け禁煙サイト <http://www.sugu-kinen.jp>
- ・禁煙治療のための標準手順書第 3 版 2008 年 4 月 日本循環器学会、日本肺癌学会、日本癌学会

